

Meet Jack Eom!

Hello! My name is Jack Eom and I am excited to teach and assist your children in English at Flip English Center.

I am originally from Seoul, Korea but grew up moving back and forth between Korea and the US. I moved to Japan 4 years ago, soon after graduating from University of Illinois, and spent the past 3 years teaching at an international school in Ashiya.

I hope to help your children feel comfortable and relaxed using English!

Jack be teaching at Flip on Fridays and Saturdays, from October to March! We are excited to welcome Jack to the experienced team of Flip teachers! New classes are forming now!



Ladies class with Wendi!

Do you like to laugh with friends?

Twice a month on Wednesday mornings, 9:30-10:45, Wendi teaches a class for ladies. This is a great opportunity to learn and speak English in a casual, fun setting.

Why don't you try a 体験レッスン?



Wendi Thomson

Kindergarten Classes with Meiko!

Happy Monsters and Mini Monsters!

Now is the time to join our kindergarten classes! Or start a new class!

Meiko is developing a fun, interactive curriculum for the kindergarten classes. She is also sharing songs that children can practice and sing at home. AND,

we are making original videos to help children practice vocabulary and conversations.



Meiko Miyauchi



Flip will help young learners gain a solid English foundation, and make learning English an enjoyable experience!

Self-Care Yoga

自分を見つめ
自分に気づき
自分に優しく



日時
火曜日 9:30-10:20

料金
¥1,000/回
(初回は無料)

Family Support from Flip!

今ほど、教養が必要な時代はない!

最近のドラマの中で高視聴率だった『ドラゴン桜』第2シリーズ。落ちこぼれ生徒たちが、弁護士・桜木健二（阿部寛）の提案する目から鱗の勉強法によって東大を目指す、というものでした。

「バカとブスこそ東大に行け」という過激なフレーズでも話題になりましたね。フリップで勉強しているみんなは観たかな?

でも東大に行くことで、人生そんなに大きく変わるのかな?

その影響ではないですが、今回からしばらくの間、ニュースレターで私が書くことになっている記事を、勉強中のみんなに向けて、書いてみたいと思います。もちろん、今まで通りお父さんやお母さん達にとっても興味深い内容にしたいと思っています。

そこで、その第一弾として、先ほどの『ドラゴン桜』で合格を目指す、東大の教養学部の先生達が言っている「今ほど、教養が必要な時代はない!」というのを一緒に考えたいと思います。

そこで、みんなに質問です。

みんなの友達が「AさんよりBさんの方が教養があるな〜。賢い人だな。」とこんな言い方をしていたら、あなたはBさんをどのような人とイメージしますか?※読みすすめる前に少し考えてみてください。

如何でしたか?

多くの場合「そっかBさんは、Aさんよりもずっと成績がいいんだろうな〜。」「Bさんは、Aさんと比べて、学校の勉強だけでなく、色々な知識が豊富なんだろう。」と思ったのではないのでしょうか?

しかし、「成績がいいんだろうな〜。色々な知識が豊富なんだろう。」と思うことは、「教養に対しての間違った認識（考え方、理解）だ!」と、東京大学大学院教授の藤垣裕子先生は言われるのです。

日本では、一般的に大人の人の多くも、物知りが教養人というイメージを持っています。歴史や文学、芸術などの雑学的な知識を増やすことが、教養を身につけることだと誤解している人が多いということです。

しかし、人生100年時代を生きるために学ぶべき『教養』とは、「情報を選別し」「情報を結びつけて活用し」「情報をもとに考える力」としての『教養』を身につけることが重要だと、藤垣先生は教えてくれるのです。

みんなの毎日の生活に置き換えるなら、SNSやweb上から多くの情報を集めて、発信するだけではなく、その集めた情報の中から、「どれが正しい情報なのか?」「どの情報がなんの役に立つのか?」「この情報をどのように用いるといいのか?」などを『考えることができる力』を持つことが、『教養』を身につけるということに繋がるといえます。

単に良い大学に行って、多くの知識や情報を集める力を持つだけでは、これからの時代は通用しないということです。

みんながこれから生きていく時代は、ある意味、情報や知識を集めるのには、勉強も努力も、そんなに必要がない時代です。一方で、その情報がフェイクなのか、本物なのか、正しい情報なのか、間違った情報なのかを見極めるのが非常に困難な時代になっていくことでしょう。だからこそ、東大の先生達が「今ほど、教養が必要な時代はない!」と言われるのです。

東大や有名大学に行くだけでは、人生そんなに大きく変わらないということかな?

是非、みんなには、本当の『教養』を身に付けた社会人、大人になって欲しいと思います。そのために次回は、『教養』を身につけるにはどうすれば良いのかを一緒に学びたいと思います。

楽しみにしててくださいね。



Keishi Fujii
Grow Life